

令和7年 8月発行

第15号

三重くまの森林組合便り



前 貞憲代表理事組合長ご挨拶

盛夏の候 組合員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、当組合の各業務に対しまして格別のご高配を賜りますこと厚く御礼申し上げます。

去る6月13日開催の第13回通常総代会につきましては、総代の皆様にはお忙しい中をご出席いただき、提出いたしました議案につきまして、全て原案の通りご承認いただきましたことご報告並びに御礼申し上げます。また、私こと同日の理事会にて組合長に再任されましたことご報告いたします。引き続き微力ながら地域林業の発展に力を注ぐ所存でございますので何卒ご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

さて、令和6年度は、全国各地で大規模な自然災害が発生し、改めて森林機能の大事さを再認識した年でございました。また、国内経済をみますと、インバウンド需要による飲食業や宿泊業は好景気であったものの、国民生活におきましては、エネルギー価格の高騰による物価高、米不足が続いており、依然として厳しい状況にあります。このような状況の中で、当組合は、組合員の皆様並びに関係機関のご協力、ご支援により各種事業に積極的に取り組み、所期の目標を達成することが出来たこと御礼申し上げます。

本年度も厳しい状況が続くと予想されますが、災害に強い森林づくりを目標とし、組合員の皆様のご期待に応えられる組合を目指して参りますので、なお一層のご支援をよろしくお願いいたします。また、組合事務所移転にともなう進捗については、本年10月末を完成目標に現在新社屋を建設中でございますことご報告させていただきます。最後になりますが、組合員の皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。

第13回通常総代会を開催いたしました

令和7年6月13日に紀宝町まなびの郷において第13回通常総代会を開催いたしました。忙しい中ご出席頂きありがとうございました。

提出された全議案すべて原案のとおりご承認頂きました。

引き続き組合員皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



地区懇談会の開催について

下記日程にて地区懇談会(事業説明会)を開催致しますので是非ご参加ください。

なお、地区懇談会へお越し頂けない方でご質問・ご相談等ございましたらお気軽に森林組合までご連絡ください。

【開催日時・場所】

令和7年9月16日(火) 熊野市文化交流センター多目的ルーム

令和7年9月18日(木) 紀宝町役場2階会議室

※開始時刻はいずれの会場も午後6時30分から



森林経営課よりご案内

造林補助金

山の手入れに補助金制度があります！

●対象となる山林の条件

- ・境界が明確で面積が0.1ha（1反）以上
- ・地目が山林もしくは保安林

●作業種別

- ・植栽（地植え）・獣害防護柵・下刈
- ・枝打・間伐・作業道開設・利用間伐

●山の手入れをする際は、事前に森林組合までお問い合わせ下さい。

支障木伐採

人家、学校、社寺等の敷地内で大きくなりすぎた木や台風等で倒木の恐れのある木の伐採処理・不耕作地や斜面等の草刈り等の依頼が大変多くあります。

年間を通して順番待ちの状態です。直ぐには対応できませんので、余裕をもって問合せ願います。

アオリイカ産卵床材

近年、地球温暖化の影響により海水温の上昇や海流の変化により、海の環境が変わってきています。海藻の減少により海底が砂漠のようになってしまう“磯焼け”が各地で起こっており、アオリイカの産卵場所が失われることで漁獲量が減少していました。この課題に対応するため、熊野市農林水産課からの委託事業により、2015年から海藻の代わりに間伐したスギの先端部（約3.0m）を産卵床材として磯崎、二木島、遊木、甫母の各漁港に運搬する取り組みを進めており2025年までの10年間で計926本を設置し、モニタリングの結果、産卵床はアオリイカに高い確率で利用され、漁獲量の増加に繋がっているそうです。



森林組合は山から港までスギを運搬



漁港から漁師さんが海中に沈める



アオリイカの卵が産み付けられている様子

アオリイカの寿命は1年程ですが4～7回も産卵をし、1回の産卵で数百個から数千個の卵を産むそうです



磯焼けの原因の一つとして、アイゴやウニなどの植食動物による海藻の食害があり、伊勢海老やアワビの減少・成長不良を招き、沿岸漁業に深刻な影響を及ぼしている。対処策として、アイゴを捕食するアオリイカの個体数を増やすため、今後はスギの産卵床の設置数をさらに増やすことを検討しているそうです。森林組合は今後も海と山をつなぐ活動を通じて、持続可能な海洋環境の保全に協力していきます。



森林整備課よりご案内

災害に強い豊かな森林づくりの推進

近年、全国的に大雨による溪流沿いの立木や倒木を巻き込み大きな崩壊被害が増加し、問題となっています。森林整備課では、『災害に強い豊かな森林』を後世に引き継ぐため、国や県、各市町と連携し事業を推進していきます。

災害緩衝林整備事業



溪流に水が流れて流木の恐れとなる堆積した木や立木を伐採、除去し、溪流沿いの過密な状態となっている箇所の間伐等を行い、土砂等に対する森林自体の抵抗力を増加させる事業です。

流域防災林整備事業



災害緩衝林整備事業で出来なかった範囲の森林整備（間伐）を行います。伐倒した木を等高線上に配置し降雨時の流速を抑えることで流域全体の防災機能強化を図ります。

水源林造成事業



伐採後に放置された山林を再度整備することで土砂災害や治水機能の低減を図る事業です。植林から伐採までの事業費を国が負担し、得た利益を契約当事者間で分配する仕組みです。

多種多様な施業への対応

これまで林業で培った技術とノウハウを生かし、国のインフラ整備から草刈作業まで、様々な場面でお手伝いさせていただきます。

工事に伴う伐採業務



森林公園等の整備



遊歩道整備



各種草刈業務



★ 上記に該当する施業に限らず、お困りのこと等があれば、お気軽にご相談ください。様々な技術、方法を用いてご提案させていただきます。

令和6年度 決算報告

貸借対照表

単位：千円

	科 目	金 額		科 目	金 額
流動資産	現 預 金	632,230	流動負債	買 掛 金	164
	売 掛 金	693		未 払 金	22,462
	未 収 金	28,502		リース未払金	0
	立 替 金	9,030		預 り 金 等	332,091
	棚 卸 資 産	2,556		未 払 法 人 税 等	21,686
固定資産	小 計	673,011	固定負債	小 計	376,403
	建 物	5,168		リース長期未払金	1,065
	機械装置・構築物	2,074		退職給付引当金	58,626
	車両運搬具	787		退任慰労金引当金	360
	工器具備品	1,203		小 計	60,051
	リース資産	985	負債合計		436,454
	森 林	8,809	純資産	出 資 金	98,425
	土 地	41,128		資 本 準 備 金	1,267
	外部出資外	17,973		法 定 準 備 金	56,416
	建設仮勘定	104,999		任 意 積 立 金	206,723
	保険積立金	1,861		当期末処分剰余金	58,713
資産	小 計	184,987		小 計	421,544
	資 産 合 計	857,998	負債・純資産合計		857,998

損益計算書

単位：千円

科 目	金 額
事業総収益	471,570
事業総費用	281,043
事業総利益	190,527
事業管理費	141,566
事業利益	48,961
事業外収益	616
事業外費用	0
経常利益	49,577
特別収益	11,541
特別費用	0
税引前純利益	61,118
法人税・住民税等	20,335
当期剰余金	40,783
前期繰越剰余金	17,930
当期末処分剰余金	58,713



森林経営課所属

岡 菜月

令和7年3月に入組した職員を紹介いた

新人職員紹介

代表監事

花 尻 和 典

任期満了に伴い左記の役員が退任致します

役員退任ご報告

監事

芝 室 尾 坪 池 西 山 奥 上 前
谷 中 井 上 保 貞 克 憲
謙 郎 也 樹 登 太 俊 功 展 則 憲
(新任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)

代表理事 理事 理事 理事 理事 理事 副代表理事 組合長 理事長 組合長
芝 室 尾 坪 池 西 山 奥 上 前
谷 中 井 上 保 貞 克 憲
謙 郎 也 樹 登 太 俊 功 展 則 憲
(新任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)(再任)

左記のとおり選任されおきまして役員が

役員就任ご報告

発行元：三重くまの森林組合

〒519-4326 三重県熊野市久生屋町1368番地2 HPアドレス <http://www.miekumano.or.jp/>